



# JAゆうべつ町広報誌

KAGAYAKU TSUBASA

## 輝く翼



湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だなと感動しました。「JAゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんのが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれます様に虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。

イメージデザイナー スワン

迎  
春

湧別牧野の初日の出

2016. 1

vol.  
**131**

平成  
28年  
度

新年にあたり

湧別町農業協同組合

代表理事組合長



ねじめられた。す。

春には満ちたが、反2年の新春を  
ご家族とともに迎えられたことを  
心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は年明けから暴風雪  
が相次ぎ、国道・道道の通行止め  
が頻発し、生活と生産活動に影響  
が出ました。春先から、各作物に  
おいては順調な生育により計画を  
達成する結果となり、特にビート  
は収量・糖度とも平年を大きく上  
回る実績となりました。

自給飼料作物である牧草は、収量・品質ともに確保する事が出来ました。デントコーンは収量調査ではのアーンを超える予想収量でし

昨年、政府はTPPの大筋合意の為、参加各国と断続的に交渉し、10月5日には農畜産物の重要5品目も含めた大筋合意となりました。政府は11月「TPP関連政策大綱」を策定し公表しましたが、合意内容の十分な説明がなされておらず、農業者の将来不安の増大を払拭するには至っておりません。関税率引き下げなどで長期的に影響が出てくる事は明白であります。農業の担い手が意欲と希望を

となりました。農業は自然が良好な恵みをもたらしてくれる事が多くありますが、異常気象による大災害が各地で発生しており、災害への心構えを忘れてはなりません。

たが、10月1～3日の強風により  
1150鈔のデントコーンが倒伏  
するという、今まで経験のない甚  
大な被害が発生しました。さらに  
1週間後には1日降雨量が200  
ミリを超えて、収穫に多くの日数を  
要し、大幅な減収となり、サイレ  
ージの仕上りがつこも不安を残す

失わず、農業經營を継続するため、農業政策の再構築と、財源確保が必要不可欠であると考えます。

また、昨年11月11日には第28回JA北海道大会が開催され、JA改革実行プランに基づき提案決定した「北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かで魅力ある農村」」を目標として、全道民と連携し、北海道農業が食糧生産基地として役割を果たす取組みを進めしていく必要があります。

昨年は若い組合員が相次いで牛舎を新築しました。当農協においても、時代に即した協同組合への改革について、農協経営・組織改革会議を設置しました。JA中期改善計画を基に検討を行い、組合員懇談会に提起し、所得向上を目指として、地域農業を確実に次世代に引き継いでいかなければなりません。役職員が一体となつて努力するとともに、組合員、女性部、青年部の皆さんとのJAへの結集を願うところです。

本年が天候に恵まれ、実り多き年になりますよう、心よりご祈念申し上げ、新年にあたつての挨拶といたします。

謹賀新年

## 新しい年を迎えて

網走農業改良普及センター  
遠軽支所 支所長 氏家 俊典



新年明けましておめでとうござ  
います。平成28年の新春を迎え、  
謹んでお慶び申し上げます。  
平素より農業改良普及事業の推  
進に対しまして、農業者、関係機  
関の皆様には深いご理解と温かい  
ご支援、ご協力を賜り、心よりお  
礼申し上げます。

さて、昨年の湧別町の気象と作  
況を振り返りますと、春は融雪期  
が平年より2日早く、4月中旬以  
降の好天により、は種・移植作業  
は早く進み、順調なスタートを切  
ることができました。その後も7  
月までは各作物とも良好な生育状  
況でしたが、8月に入り気温は平  
年並から低く経過し作物にも生育  
の遅れが見られました。降水量は  
7月31日は停滞前線の影響か  
ら100ミリ近い大雨となり、ま  
た10月上旬には強風と台風23号か  
ら変わった低気圧の影響か

り200ミリを超える大雨となり  
大きな気象災害が発生しました。  
秋まき小麦は4月下旬からの高  
温により、出穂期が8日早まりま  
したが、6月の低温により生育が  
やや鈍化した事で登熟期間が51日  
を確保することができ、収量は平  
年を上回り、歩留まりも高い結果  
となりました。てん菜は、は種(直  
播)・移植期が8日早く進みました  
が、降水量不足により活着の遅  
れや、直播では出芽の遅れやムラ  
が散見されました。その後は降雨  
もあり、生育は順調に進み根中糖  
分は平年並でしたが根重は平年を  
上回りました。

飼料用とうもろこしの生育は、  
8月中旬以降の低温により黄熟期  
で10日遅れとなりました。そのため  
生収量は平年を上回りましたが、  
乾物収量、TDN収量は平年を下  
回る結果となりました。また10月  
上旬に見舞われた2度の暴風雨に  
より、倒伏や折損の被害が広範囲  
で発生し、収穫作業が大幅に遅れ  
るとともに、10~30%の収穫ロス  
の発生や収穫を中止した場所もあ  
りました。倒伏・折損ほ場の収穫  
により土砂混入したサイレージの  
品質低下が懸念されます。

牧草は降雨にも恵まれ、1、2  
番草を合わせると平年を上回る収

量と平年並の品質が確保されまし  
た。

農業をめぐる情勢は、何より環  
太平洋連携協定（TPP）交渉が  
閣僚会合で大筋合意され、北海道  
で大幅な輸入規制緩和措置が行わ  
れる事です。当地域においても大

きな影響が予想されますが、この  
難題に立ち向かうためには、地域  
の皆様の強い繋がりの中から生ま  
れた「地域力」を發揮する事が何  
よりも大切です。

普及センターでは新年度より第  
5期北海道農業・農村振興推進計  
画を受け、新たな普及活動計画を  
樹立し活動していくます。その大  
きな3本柱を「地域農業を支える  
多様な担い手の育成」「多様化す  
る食市場に対応した生産力の強  
化」「高付加価値を創出する農業・  
農村づくり」とし、地域に担い手  
が残り、残れる農業の振興を目指  
し、地域の皆様と課題と方向性を  
共有化しながら活動を展開したい  
と考えていますので、ご協力をよ  
ろしくお願いします。

最後になりますが、本年が豊穣  
の秋となり、ご家族の皆様がご健  
勝でありますことを心からお祈り  
申し上げ、新年のご挨拶といいたし  
ます。

酪農生産部会 副会長	副部会長						
湧別町麦生産組合 組合長	副組合長						
流水とうもろこし生産組合 組合長	副組合長						
多田 鈴木	井上 北谷	渡辺 遠藤	栗田 佐藤	井上 昭一	北谷 輝美	渡辺 遠藤	栗田 佐藤
副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事
湧別町乳牛検定組合 組合長理事	湧別町乳牛検定組合 組合長理事	湧別町乳牛検定組合 組合長理事	湧別町乳牛検定組合 組合長理事	湧別町乳牛検定組合 組合長理事	湧別町乳牛検定組合 組合長理事	湧別町乳牛検定組合 組合長理事	湧別町乳牛検定組合 組合長理事
多田 本間 健一	山崎 久保 隆幸	山崎 亮一	山崎 越智 大輔	上田 小野 信一	中谷 和弘	阿部 善夫	阿部 義美
副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事	副組合長理事

# 年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章



よう、政府に対する働きかけを含め、関連する取組みを進めていく必要があります。

一方、TPP交渉に関しては、交渉参加12か国の閣僚会合を経て、昨年の10月5日に大筋合意がなされました。北海道550万人と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある農村」をメインテーマとして、向こう3か年にわたるJAグループ北海道の対応方針を確認いただきました。

組合員並びにJA役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい新年を迎えたものと心よりお慶び申し上げます。

北海道農業は、一部地域において暴風雨被害が発生するなどの影響がありましたが、全体的にはおおむね順調な作柄となりました。皆様におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日々より多大なご尽力をされていらっしゃることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

さて、昨年の11月11日に、組合員やJA役職員等、関係者の方々の参加のもと、第28回JA北海道大会が開催されたところです。

組合員・JA・連合会・中央会が、各役割を再確認した中で、JAグループ北海道の英知を結集し、基本目標の達成に向け取り組んでいくとともに、北海道550万人から信頼され、ともに歩んでいくJAグループ北海道を目指すこととしております。

関係各位の特段なるご理解とご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

平成27年は、農協改革法案の成立、TPP交渉の大筋合意など、我が国の農業・JAにとって極めて大きな情勢変化があった一年でした。

農協改革については、その主要な目的でもある法改正と農業所得向上の関連性などについて、いまだに十分な理解が進まない中、准組合員制度のあり方や監査の仕組みなどの重要案件が今後の検討課題となつてあり、改めて地域農業の振興や農協経営への影響がない

世界規模での異常気象の発生、人口増加、経済情勢の変化などを背景に、国際的な食料の需給事情は常に不安定な要因を抱えており、我が国として、先を見据えた中で食料自給率の確保などによる食料の安全保障体制をいかに確立していくかが問われています。

平成27年は、農業・JAに対する幅広い理解と共感を得る取組みを積極的に進めながら、長年にわたり先人が築き上げてきた本道農業並びに農業協同組合の基盤をさらに発展させ、後世に継承するよう、ともに頑張りうではありませんか。

今年の干支は申年（さるどし）です。一説には、申は、伸ばすという意味があり、「草木が十分に伸び、実が成熟していく時期」を表しているとのことであります。

今年は、この申年にあやかり、天候に恵まれ実り多い充実した一年となりますよう、併せて、北海道農業並びにJAグループ北海道の一層の発展を心よりご祈念申し上げ、新年にあたつてのご挨拶といたします。

言つまでもなく、農業は、食料の安定供給という、国民生活に欠かすことのできない極めて重要な役割を担っている生命産業であり、その役割は未来永劫変わることはありません。

我々農業者・JAグループは、

その責任感と自負心のもと、改め

て協同の精神に立ち返った中で、

現下のさまざまな課題を克服すべく、力を合わせていくとともに、

農業・JAに対する幅広い理解と

共感を得る取組みを積極的に進め

ながら、長年にわたり先人が築き

上げてきた本道農業並びに農業協

同組合の基盤をさらに発展させ、

後世に継承するよう、ともに頑張

りうではありませんか。

支 営農相談課 営農相談審查役  
所 在 駐

營農相談課營農相談係

營農相談課營農相談係長

金融共濟課金融係

友澤伸澤ありさ翔平昭二英樹直人司勇  
平田みどり熱海ありさ翔平昭二英樹直人司勇  
小野寺信夫和貴智譽江里希有佳紀義一  
清水寺中田永河十屋和田市川幡本藤田口澤安彦  
平野田澤伸澤ありさ翔平昭二英樹直人司勇  
山市和屋永河十屋和田市川幡本藤田口澤安彦  
斎服部中田永河十屋和田市川幡本藤田口澤安彦  
山市和屋永河十屋和田市川幡本藤田口澤安彦  
長屋富美雄子也孝数弥敏希生紀義一  
四関敦拓仁秀一智佳有希江里智譽江里希有佳紀義一  
長屋富美雄子也孝数弥敏希生紀義一

横畠 大隅 北谷 畠山  
中原 内山 川崎 伊藤  
城岡 藤江 河川 伊藤  
寒河江

# 1日皆賄金運動

11月19日に農協法が公布された事を記念し、一日皆貯金運動を11月13日から19日までの一週間実施し、多くの方々にご協力を頂き終了しました事をお礼申し上げます。

11月20日、農協事務所において監事3名による厳正なる抽選を行い、合計50本の賞品当選者が決定いたしました。

当選者の方には、賞品の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。

当選されました皆様おめでとうございます。



北辻加窪吉高村桑石尾佐黒荒  
川誠藤内田橋原山山田井  
源直瑠愛久重直浩康  
氏三入里美樹博則豊隆淳

給	A コーブ ゆうべつ 店長	雅樂川 淳二
油	A コーブ ゆうべつ 社員	岡田 勇人
タ	A コーブ ゆうべつ	佐藤 冠泰
タ	スパー ゆうべつ 芭露店	外パート一同
ク	スパー ゆうべつ 芭露店長	神尾 一明
ク	芭露給油所主任	五島 稔
ク	芭露給油所所長	伊藤誠一郎
ク	湧別給油所主任	澤口敏洋
社	給油所社員	佐藤 謙一
員	佐藤 謙一	市川 隼
員	伊藤誠一郎	深津 政和
員	澤口敏洋	八卷 豊子
員	佐藤 謙一	小林 季子
員	外パート一同	外パート一同

5 輝く翼 2016.1 vol.131

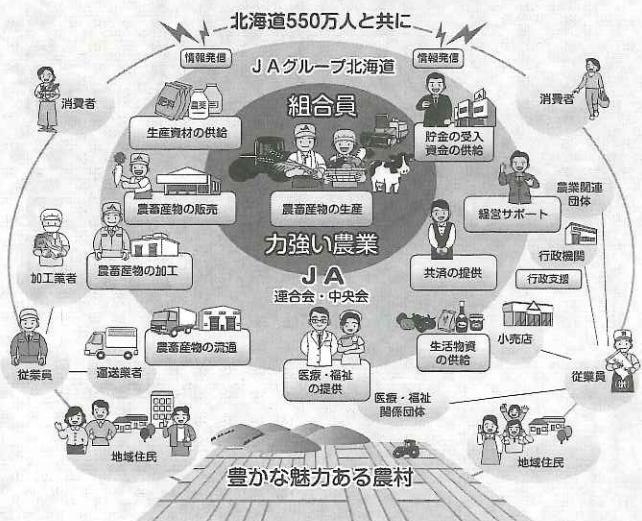
# 第28回 JA 北海道大会



大会の様子

●大会メインテーマ JAグループ北海道の将来ビジョン **北海道550万人と共に創る  
「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」**

J A グループ北海道の目指す農業・農村の姿



11月11日、第28回JA北海道大会が札幌市で開催されました。全道からは2300人が参加する今大会に、当組合からも15名参加しました。

大会のメインテーマである「北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」」の実現に向けた各議案について、組合員・JA・連合会・中央会が各役割を再確認するとともに、JAグループ北海道の英知を結集して、基本目標の達成に向けて取り組むことを決議しました。

また、TPPから北海道農業を守るために特別決議を採択しました。私たちは、大会決議事項の実践内容や農業・JAの意義を発信し、消費者の皆さんや地域社会、そして北海道550万人から信頼されるJAグループ北海道を目指します。

JAグループ北海道の目指す農業・農村の姿

今年度の出席は本所28名・支所18名となりました。

報告事項としては、生乳の生産状況、畑作関係収量状況、牧野事業の概要、事業実績を報告致しました。

また、協議事項として、平成28年度営農方針の説明を行い、組合員からの意見を集約し、来年度に向けた営農方針を確認しました。

また、今年度は営農計画協議を12月10日～22日の予定で行いますので、組合員様方々にはご理解御協力の程宜しくお願いします。



支所地区懇談会



本所地区懇談会

## 営農懇談会開催

11月24、25日、湧別町

農協本所と芭露支所において、平成27年度事業における経過報告及び28年度當農方針を議題とした営農懇談会が開催されました。

今年度の出席は本所28名・支所18名となりました。

報告事項としては、生

乳の生産状況、畑作関係

収量状況、牧野事業の概

要、事業実績を報告致し

ました。

また、協議事項として、

平成28年度営農方針の説

明を行い、組合員からの

出された意見を集約し、

来年度に向けた営農方針

を確認しました。

また、今年度は営農計

画協議を12月10日～22日

の予定で行いますので、

組合員様方々にはご理解

御協力の程宜しくお願い

します。

## 栄養教諭が酪農体験

青年部 農業体験事業

11月21、22日、佐久間光紀青年部員宅（川西）にて町外の栄養教諭2名がファームステイを行ないました。

小中高などの教員を対象にしたオホーツク農協青年部協議会の事業の一環で、佐久間さんは2年連続の受入となります。

今回体験を行ったのは、釧路市の柿添理代さんと帶広市の牧田貴花美さんの2名。友人の勧めで当事業に応募したとの事です。

2人は佐久間さんの指導を受けながら、牛舎での掃除やえさやり、搾乳体験を行いました。

間近で見る牛の大さに驚きながらも、2人は2日間の体験を終えました。

柿添さんは「今回体験した事を子どもたちに伝えたい」と話していました。



佐久間さんの指導の下で作業



柿添さん④と牧田さん④

## 自動車整備の全国大会に出場！～農協整備工場 荒井職員～

日本一の自動車整備士を目指し、全国各地から選ばれた腕利きの整備士が腕と技を競い合う「全日本自動車整備技能競技大会」。大会は2年に1度開催され、実車を点検整備する実車競技や接客応対、整備アドバイスに関する競技などを行っています。

10月10日に東京ビッグサイトで開催された「第20回全日本自動車整備技能競技大会」に当農協整備工場の荒井職員が北見チーム代表選手として出場しました。

結果は全53チーム中第9位と惜しくも入賞は逃しましたが、大健闘しました。

当農協整備工場は1級整備士の荒井職員を始め、全整備士が検査員資格を有する、確かな技術を持つた整備工場です。北見管内唯一の防さび加工「タフコート」を施工できる工場でもあります。



アドバイザー競技の様子



競技中の荒井職員⑤

# 勇別地区年金友の会の第23回総会兼温泉保養 IN 塩別つるつる温泉

去る11月11日～13日の2泊3日で、定期総会兼温泉保養が今年も「塩別つるつる温泉」にて会員52名参加のもと、盛大に開催されました。

井戸会長の挨拶から始まり、議長は端場栄吉氏が務め、提出議案が全て可決され無事総会が終了致しました。

午後6時からは、先輩の物故者に黙とうを捧げた後、1日目の懇親会が始まりました。例年通り、川西の小谷喜一郎さんの名司会でbingo大会が大いに盛り上がり、カラオケ大会と楽しいひと時を過ごしました。

2日日の午前中には、映画鑑賞、前日の雪で難コースとなつたパークゴルフ、カラオケと各々が大いに満喫していました。午後からは、恒例の花札大会と映画鑑賞を開催しました。

2日日の夜には、JA北海道大出席会议後の友澤組合長が駆け付け、挨拶を頂き、その後パークゴルフ・花札大会の表彰を行い、bingoゲームとカラオケで最後の懇親会を大いに楽しみました。

2次会、スナックでの3次会と沢山美味しいお酒を頂きました。会員の皆様におかれましては、これからも元気で来年も楽しい温泉保養に行く事を楽しみに待っています。



芭露支所利用者年金友の会(清水隆一会長)は、12月3日～4日の日程で、温根湯温泉「大江本家」にて定期総会を開催しました。264名の会員数となる芭露地区年金友の会は、会員相互の親睦をはかり、健康で楽しい人生と明るい地域社会づくりを目的とし、ゲートボール大会やパークゴルフ大会、旅行定期積金「トラベルプラン」等を企画し運営しています。

本年の総会は63名の会員が出席し、議長の本田勝樹さんの進行により提出された議案すべて可決しました。

夜の懇親会では、副会長の上田定幸さんの音頭で乾杯し、お楽しみ抽選会やカラオケ大会を行い、楽しいひと時を過ごしました。



## 第31回定期総会兼温泉保養 (芭露支所利用者年金友の会)

## 芭露支所トラベルプラン

# 九州 6日間の旅

今年で26回目を数えるトラベルプランの旅。今回は九州地方（大分・宮崎・熊本・鹿児島・長崎・佐賀・福岡）の全県を巡る5泊6日の旅で、11月16日～21日の日程で16人が参加致しました。

芭露支所を午前6時45分に出発し、女満別空港9時15分発羽田経由で大分空港に14時に到着。大分の天候は曇りで気温25度。空港に迎えてくれた大分観光バスに乗車して、高崎山自然動物園へ向いロープウェイで山登り。猿山の野生のサルを間近に見て、別府温泉地獄（海地獄・かまど地獄）を行い、別府温泉ホテルにて宿泊し会食を行いました。

2日目は生憎の雨。阿蘇山通り高千穂峡へ到着し、傘をさしながらの散策・昼食となりました。午後からは熊本県に入り、通潤橋にて休憩。人吉市で国宝に指定された阿蘇青井神社参拝し、永国寺にて由来の幽霊掛軸を観賞し、人吉温泉で宿泊。

3日目は鹿児島。市内は大雨で、芭露支所を参拝し、公園内を散策



指宿のホテルにて



雲仙地獄にて

して昼食。熊本城では天守閣・本丸御殿を見学し、熊本新港よりフエリーに乗り、長崎県島原港へ移動。島原市島原半島にそびえる高い山、雲仙岳の一つ普賢岳（平成新山）を訪れました。平成3年3月噴火災害により43名の死者・行方不明者を出す大参考が有ったことを後世に伝えるため、島原市の道の駅には土石流被害家屋がそのまま残され公園として保存されており、家屋を見て自然の恐ろしさを改めて知らされました。

5日目は雲仙地獄を見学してから仁田峠へ。展望台より島原半島・普賢岳等を一望でき、その素晴らしい光景を堪能しました。その後ハウステンボスに到着し、船に乗

しての見学でしたが、庭園内の菊の展示に感動しました。その後、知覧特攻平和会館にて戦闘機・遺品・当時の貴重な資料等の展示保存を見学し、戦争のむごさを再確認し、指宿温泉にて宿泊。

6日目は柳川川下りを体験。お堀の中の狭くて低い橋を、体を伏せながら船で通り抜けました。その後、学問の神様として有名な福岡太宰府天満宮を参拝して、福岡空港発午後3時にて帰路につきました。芭露支所には午後9時40分無事到着し、全員元気で九州の旅・温泉巡りを楽しむ事ができました。



ハウステンボスにて

つて館内を遊覧・園内を散策しました。広大さに疲れが現れた為、早めに退散し、有田焼の工場（深川製磁本店）を見学し、嬉野温泉

# 農協お知らせ版

農業職員ヒットの  
レベルアップを目指して

～職員研修会～

平成27年度 第11回理事会  
平成27年11月2011日開催

## 報告事項

- ①中央酪農会議海外現地実務研修
- ②中間棚卸の結果について
- ③オホーツクJA畑作青果対策委員会
- ④JA北海道大会
- ⑤年金友の会総会及び温泉保養
- ⑥京都交流会
- ⑦畑作部会・酪農部会
- ⑧畜農・経済専門委員会
- ⑨よつ葉乳業取締役会
- ⑩平成27年10月末生乳生産実績
- ⑪自由金利型定期貯金の受入と貯金残高の推移
- ⑫組合員の畜農実績について

日の業務終了後、農協事務所にて職員研修会

が開催されまし

た。

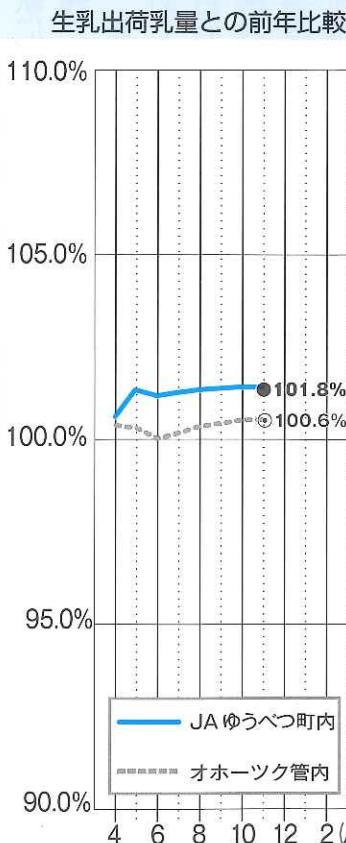
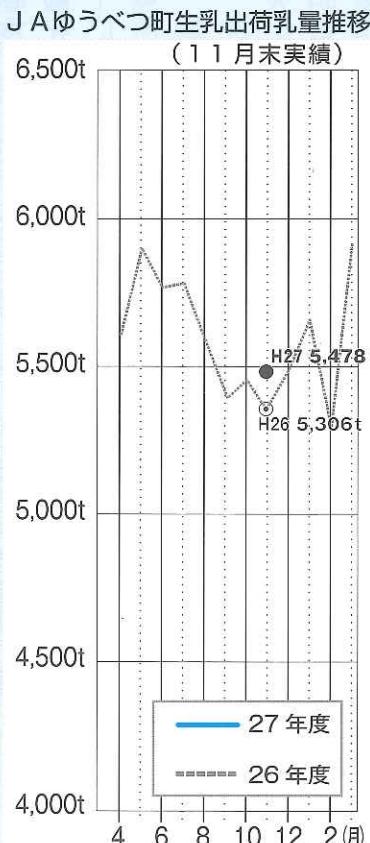


職員からの「農協職員としての知識向上を図りたい」「他の係の事業内容を知り、農協として一体となる必要がある」ところの意見を反映して、農協改善の中の一環として企画されたものである。

第1回田代なむく回せ、管理係長、金融係長、共済係長からそれぞれの職務内容や実施中のキャンペーンについての説明があつた。

知識向上と情報の共有を目標として、今後も各係の職務内容や旬の話題をトータルに研修を行つ予定です。

## 平成27年度 生乳出荷状況について



## 年末年始業務日程 ○=業務

月 日 (曜日)	本・支所金融(△+○)	本・支所金融(窓口)	事務所・生産工場	整備工場	△アート湧別店舗	芭露給油所	湧別給油所	芭露店舗	スパー芭露店舗
12/28 (月)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12/29 (火)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12/30 (水)	○	○	午前中	○	○	○	○	○	○
12/31 (木)	休み	休み	休み	休み	休み	15時まで	○	午前中	午前中
1/1 (金)	休み	休み	休み	休み	休み	○	休み	○	休み
1/2 (土)	休み	休み	休み	休み	休み	○	○	○	休み
1/3 (日)	休み	休み	休み	休み	休み	○	休み	○	○
1/4 (月)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1/5 (火)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1/6 (水)	○	○	○	○	○	○	○	○	○